

第23号

発行 平成30年5月1日

〒090-0061

北見市東陵町 116-1

社会福祉法人 北海道仕愛会

特別養護老人ホーム 光の苑

短期入所施設 光の苑

光の苑デイサービスセンター憩い

光の苑小規模多機能ホーム ゆり

編集委員会

電話 0157-23-4063

FAX 0157-33-5363

HP アドレス <http://shiaikai.jp/>

 Shiaikai

ひかい通信



もちつき



豆まき

1F 多床室行事紹介



一階大地フロアでは季節事の取り組みを行って来ました。5月には今までお母さんを頑張ってきた利用者への感謝の気持ちを添えてカーネーションのプレゼント。夏には願いを込めて手作りの笹の葉に短冊を飾り付けました。皆さん昔を懐かしまれて楽しんでいました。12月にはクリスマスと餅つきを行いました。餅つきなんて出来ないよー。なんて話されていた利用者さんもしざ始めると笑顔で餅をつき自分で作った餅は美味しい。と喜ばれていました。今後も季節感のある行事を行い利用者様とより良い関係が築けたらと思います。

2F ユニット行事紹介



1月の元日に合わせ、なんと！2Fフロアに牛乳パックを使用し、神社を作成しました。とても入居者様に喜んでいただき、皆さん手を合わせ、家族の幸せや、自分の幸せ、職員の幸せまで願ってくれる入居者様もありました。お賽銭箱も作成していて、職員何名かは入れてくれました。

1月には他にも、みんなで、お餅をいただきました。餅の大きな塊を入居者様の目の前に置くと、「わあー」と歓声が上がりました。一口サイズにお餅を丸め、きな粉・砂糖・醤油・あんこに味付けをして、食べました。入居者様の中には、「餅なら何個でも食べれるぞー」とおっしゃっていらしての方もあり、大変盛り上がりしました。



2月の行事では豆まきを行いました。職員がお面をつけて鬼に、なったのですが、入居者様は怖がる様子もなく、笑顔で「鬼は外、福は内」と豆を投げていました。投げ終えた後は、みんなで美味しく豆をいただきました。

3階の行事紹介



新年一発目の行事は、書初めと餅つき。皆さん「久しぶりで書けないよ～」と話しながらも上手に書かれていました。餅つきはミニ臼を使って、もちをつきました。小さいけれど「重い！」と一生懸命振りかざしていました（笑） つきたての餅は美味しく、皆さんおかわりして頂けて大盛況！味付けは、大根おろし、あんこ、きなこ。来年はまた違う味も追加して楽しみたいですね！おすすめの味付けがあったらぜひ教えてください。2月の節分は、皆さんの投げる豆が強く、今年は（鬼の希望で）甘納豆の個包装も取り入れてみました！鬼も痛くない、甘くておいしい。一石二鳥ですね（笑）

入居者様も、職員も皆で鬼になって、鬼が溢れかえる珍しい年になりました。



小規模ゆり/1周年記念

3月30日に、小規模多機能ホームゆり開設1周年記念の鍋パーティが行われました。職員と利用者様と一緒に鍋の具材を調理しました。鍋の味付けは、キムチ鍋、タラちり鍋、施設長から頂いた、秘伝のみそで味付けした、寄せ鍋の3種類で楽しみました。利用者の方々は、ノンアルコールビール、ジュース等、好きな飲み物を手に、鍋の食べ比べをして「この味付けはいいね」「こっちの味も美味しいよ」等と話も盛り上がり、大変楽しいひと時を過ごす事ができました。



デイの案山子

デイサービスでは今年から、恒例行事の他に新しい行事や創作レクリエーション等を充実させたいと考えています。今回は新しい取り組みを紹介していきたいと思います。

手作りレクリエーション



お正月やひな祭りに合わせて、「祝鶴」や「雛飾り」等、季節毎の飾り物を作りました。皆さん集中して取り組み、仕上がりもとても丁寧で、全員がその日のうちに作品を持ち帰り、翌利用日に「飾ったよ」とたくさんの声が聞けました。



歌謡ショー・カラオケ



この度ご縁があり、「春光カラオケ愛好会」の皆さんが来苑してくれる事となりました。これから定期的に歌謡ショーを開いてくれる事となりましたので、次回が楽しみです。その他、普段のレクリエーションの1つとして、月に2回程「カラオケの日」を設け、おやつの時間にのど自慢大会を開いています。



外食・料理実演



昨年度より、外出の機会を増やしており、その中の1つとして市内の飲食店に出掛けています。皆さん各々、好きなものを注文し自然と笑顔になります。今年度は外食の他、「日本料理研究会北見支部」の皆さんに料理の実演をして頂ける事となり、今後、定期的に季節ごとの旬彩御膳を楽しむことが出来ます。



短期行事紹介

今回短期入所では、ノロウイルス及びインフルエンザが発症してしまい、大変ご迷惑をおかけいたしました事、お詫び申し上げます。また、皆様のご協力もあり、最小限の被害で収める事が出来ました事、感謝いたします。今後、このようなことが無いよう心がけていきたいと思ひます。



このような事があり、短期入所では行事をほとんど行う事が出来ませんでしたが、5月からは年間行事を増やしていき、積極的に取り組んでいきたいと思ひます。利用して下さる皆様に楽しんで頂けるよう、職員一同頑張っていきたいと思ひますので、今後ともよろしくお願いいたします。



そば打ち実演



3月13日、別館ホールに、そば切り更來様が来苑されました。

入居者様や利用者様の前で、「そば打ち実演」が始まり、皆さん、とても真剣な表情で見学されていました。

その後、更來様のざるそばをいただきました。利用者様も、「とても美味しかったよ」と喜ばれていました。

更來様、ありがとうございました。



カラオケ愛好会

3月7日、北交ハイヤーカラオケ愛好会の方々が来苑され、「百歳音頭」や「命咲かせて」など、7曲のカラオケを披露していただきました。歌に合わせた衣装と素敵なカラオケで大いに盛り上がり、会場に集まった皆さんも一緒に歌ったり手拍子をするなど、とても喜ばれていました。終了後は「上手だったねえ、楽しかったねえ」と話されていました。

また、来苑していただけるのを楽しみにしています。



加藤武彦先生

先日、北見摂食嚥下研究会でお世話になっている加藤武彦先生が来北され、光の苑内で行われた研修会に参加させていただきました。「食べられるお口づくり」をモットーに歯科医として活躍されてきた加藤先生です。全国的な、その活躍ぶりからは想像できなかったのですが、3度も脳梗塞になったとの事でした。「脳卒中からの生還」と題された講義では、ご自身の患者体験から学んだ事を教えて頂きました。目標を持ち、早期にリハビリを開始する事が大切。患者の「患」の字は、心を串刺しにすると表します。それだけツライ気持ちであると理解して、皆さんも入居者様に接してあげてください、と言われました。実体験から学んだ内容には、説得力があり、とても印象に残る内容でした。今後、業務で活かして行きたいと思いました。



スタッフレポ

1階大地フロアーの雲ユニットのリーダーを任されている、イケメン介護福祉士の細川将吾さんの紹介です。入社7年目、今年の3月29日に御結婚されました。お嫁さんも福祉関係のお仕事をされており、出会いも福祉の現場だったそうです。趣味のゴルフと釣りに熱中されているそうです。

去年ケアマネの試験にも見事合格した超努力家です。ぜひ見かけた際には声を掛けてあげて下さいね。



居酒屋きずな

2016年から開始されて、今回で5回目の居酒屋きずなが新館になってからいこいの苑ショートにて行われました。入居者様と地域関係者様との進行を深めるため北見工大、日赤看護大の学生ボランティアの協力により超満員となりました。メニューでは、工大生手作り餃子、焼き鳥、ポテトフライ、おでん等、飲み物ではビールや、日本酒が振る舞われました。一番人気はやっぱ手作り餃子。「おいしい～」と評判で、「もうないの～？」との声も聞かれるほどでした。入居者様も、「みんなで一緒にかこんで初対面の人とでも気軽に話せて、楽しく、飲んで食べられるのが幸せだわと笑顔で話されていました。



新人紹介



小規模多機能
介護 森谷 千香子



ショートステイ
介護 三浦 舞珠



デイサービス
運転手 内藤 利幸



特養
介護 山田 美穂



特養
介護 岡 友美



特養
介護 青山 志弥



特養
介護 村本 紫織



特養
総務 櫻井 伶真



特養
介護 伊藤 慎悟



特養
介護 鳥山 美幸

新入居者様



今井 稔様



元木 茂様



小山 得一様



渡部 澄子様

喜寿



矢田澄子様

長寿



加藤ヨシエ様

白寿



中村はるゑ様

米寿



三上ユキ様

米寿



佐川美枝子様

長寿紹介

今年も、4月2日に全体会議を開催致しました。事業計画などは正直難しい話でしたが他ユニットの目標を聞きどのような取り組みをしようとしているのか聞いて勉強になりました。多床室の取り組みとして前年度は出来ていないことが多く反省点が多かったです。今年度は職員1人1人が意識し目標を少しでも達成できるようにしたいです。自分も今年はより入居者様に少しでも楽しみを持って頂けるようレクリエーションやコミュニケーションをしっかりとっていききたいと思います。



季節の変わり目で寒暖差が激しい日があるので
体調管理に気をつけましょう。



あとかき

光の苑の入居者の皆様およびデイサービスの利用者が日頃過ごしている様子や、入居者の皆様・利用者・職員の紹介等や、施設の取組等の情報もお伝えして行きたいと思っております。

年三期に分けてお届けする予定です。

編集委員

土谷宜士・柳谷隆明
阿部由花・定本史生
柴田裕太郎・三野繁
西原亜衣

心地よい春風が吹く季節となった4月2日、今年度より新たに光の苑の職員となった3名の辞令交付式が執り行われました。緊張や不安はもちろん、それ以上に期待や自信に満ち溢れた表情で式に参加している3名の職員を見ていると、私達も気が引き締まる思いです。これからも職員一丸となって、今以上に良いケアが出来る様、頑張ります！



祝
社会人!



我が家の四歳になる息子、少し前までは一人ではりきってトイレに行けていたのに、「オバケ」が怖いと思う様になってきたのか、最近はず「ママ一緒にこう」と、誘ってきます。ドアの前で待つていれば「ドア開けておいて！」と言われ、ドアを開けて待つていれば「トイレしているところ見ないで」って言われ、私は一体どうしたらいいの（笑）皆さん、一人でトイレに行ける方法教えてあげて下さい（汗）



風車の一言

我が家の四歳になる息子、少し前までは一人ではりきってトイレに行けていたのに、「オバケ」が怖いと思う様になってきたのか、最近はず「ママ一緒にこう」と、誘ってきます。ドアの前で待つていれば「ドア開けておいて！」と言われ、ドアを開けて待つていれば「トイレしているところ見ないで」って言われ、私は一体どうしたらいいの（笑）皆さん、一人でトイレに行ける方法教えてあげて下さい（汗）